

2021.7

Vol.035

公益社団法人 つくば市シルバー人材センター  
健康で 楽しく 幸せに

# きずな



令和3年度定時総会  
五十嵐つくば市長のご祝辞  
尾台理事長のご挨拶  
30周年記念事業の推進  
新年度のセンター活動報告  
対談特集センターのこれから  
女性会員たちの活躍  
企業探訪水社の郷  
歴史 ケマル・アタチュルケ

## 〈令和3年度つくば市シルバー人材センター定時総会〉

令和3年度定時総会が、6月25日大穂交流センター2F研修室において開催されました。新型コロナウイルス感染症防止のため、昨年に続き書面議決による開催となりました。

議事次第にしたがい、尾台理事長のあいさつ、つくば市長五十嵐立青さまからのご祝辞が披露されました。出席者と委任状の数が発表され、総会の成立が確認されて、次の議題を審議し、質問に対する応答を経て、定款決議規定に基づいてすべての案件が可決承認されました。

議案第1号 定款の一部改正について  
議案第2号 令和2年度収支決算について及び監査報告

議案第3号 理事候補者の選任について  
報告第1号 令和2年度事業報告について  
報告第2号 令和3年度事業計画について  
報告第3号 令和3年度収支予算について  
議長解任後、安全委員長より「安全標語」の発表があり、最優秀作品として「安全は 年中無休で 油断せず」、他優秀作品5件が披露、表彰されました。続いて会員表彰が行われ、無事、総会が終了いたしました。

## 〈五十嵐つくば市長のご祝辞〉



つくば市シルバー人材センターの会員の皆さまには、日頃から子育て支援ルーム「きずな」、リサイクル自転車事業、

農業サポーター事業、空き家対策事業など、市政全般にわたり多大なるご協力と深いご理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、多くの活動が制限され、大変苦慮されている中で、皆さまには布マスクを製作し寄贈していただくなど、様々なご協力をいただいております。市民のために日々ご尽力いただいておりますことに対し、心から感謝と敬意を表します。

つくば市は、住み慣れた地域で安心して、自分らしく生き生きと暮らしていけるまちを目指しています。このような中、シルバー人材センターが高齢者の雇用や生きがいを創出する場となり、会員の皆さまが多岐にわたる活動をされている姿は、つくば市にとって大きな活力となっております。つくば市では、皆さまがさらに充実した活動ができますよう、引き続き、活動内容の紹介や会員募集の周知を通して、新たな就業先の開拓や就業機会の増加、会員の増加につながるよう全力でサポートしてまいります。今後とも、地域社会の福祉の向上のためにお力添えを賜りますようお願いいたします。結びに、つくば市シルバー人材センターの益々のご発展とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

## 〈理事長のご挨拶〉

令和3年度の定時総会は、昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症防止のため会員参加のない『書面議決』による大会となりました。

この1年、コロナ禍に翻弄され、さらにシル

バーを取り巻く労働環境、事務局職員の構成も大きく変わり、これまでと異なる問題や課題に直面しました。コロナ感染症防止のための『緊急事態宣言』でオンラインピックの延期や移動の自粛、センターも種々の集まりや会議の中止などによって日常の運営にも影響ができました。また、『同一労働、同一賃金』、65歳定年と70歳までの再雇用の努力義務の制度化、シルバーでは委託・請負事業から派遣事業への移行の強化などの労働環境の変動、事務局では、ベテラン職員の退職に伴う新しい職員の採用で雰囲気や業務の対応も変わりました。

3年度は、会員のさらなる高齢化、就業先の陰りなどで難しい運営が求められることとなります。理事会、事務局が丸になつて会員の拡大、就業開拓、後継者の育成などに力を入れ、さらに諸経費の見直しなども必要となります。令和4年の30周年記念事業の準備もあり、会員の全体の結集が最大の課題となります。

## 〈新役員紹介〉

新しい理事3名が総会で承認されたので、新役員は次のとおりです。

理事 長	尾台 昌治
副理事 長	成島 和子
理事	小杉 晴彦 *1
	真尾 絹子 *1
	大塚 誠・里信 隆義
	武井 義・土田禎太郎
	深谷 淳一・薬師寺晴美

(注) きずなの中では「つくば市シルバー人材センター」を「センター」と称する場合があります。

酒井 清貴 \*2  
監 事 金子 和雄・山崎 國彦

(注) 順不同。\*1再任、\*2新任、これ以外はすべて任期継続中。

## 〈会員表彰〉

正会員として多年にわたり、つくば市シルバー人材センター事業の運営に尽力された功績を称え、定時総会において、公益社団法人つくば市シルバー人材センター表彰規定により、次の方が表彰されました。おめでと〜ございませす。

- ・ 80歳以上の表彰者…24名(内女性7名)
- ・ 功労者表彰(在籍15年以上)…14名(内女性3名)

## 〈30周年記念事業の推進〉

つくば市シルバー人材センターは、平成3年(1992年)に社団法人として設立され、荖崎町シルバー人材センターの合併など幾多の変遷を経て令和4年度(2022年)で30周年を迎えます。

令和2年12月の理事会において現在の理事会が30周年記念事業を挙行することになりました。これを受け、各部会、委員会において協議を重ね、おおむね令和4年5月下旬開催を目指し、記念誌発行分科会、催事実行分科会を設置し、それぞれ記念誌の編集内容、催事の内容などを具体的に協議しております。外出、集会もはばかる緊急事態の中で、会員の協力をもとに一步一步目標に向かって進めています。

## 〈新年度のセンター活動報告〉

### 「理事会」

センターを取り巻く厳しい環境を乗り越えるためには、会員一人ひとりが主役との認識に立って、誠実に仕事に従事しお客さまに信頼されるのが重要です。そのためには、理事会を先頭に、役員をはじめとして会員そして事務局職員が一丸となって業務を遂行することが必須です。次の3点を重点に行います。

1. 昨年度作成した中期事業計画の効率的な実践により就業の拡大、経営の健全化を目指します。
2. センターの要は会員の拡大、なかでも女性会員の増強に力を注ぎます。
3. 令和4年の創立30周年記念事業の成功を目指し、準備に全力で取り組みます。

### 「総務部会」

令和3年度第1回総務部会会議を開催しました。主な内容は、30周年記念事業(主に記念誌の作成日程)の報告、また、吉岡博人新部会員の承認、紹介が行われました。協議事項は、総務部会事業計画(案)の文言の訂正、広報委員の承認、紹介が行われました。協議事項は、苦情報告の会員発信態勢、中期計画のとりまとめ、総会においての会員表彰、理事定数の下限引き下げの定款変更、以上6項目の協議、検討を行いました。

### 「事業部会」

今年度も昨年に継続した運営とともに、更に少子高齢化が進む状況の中、地域社会からシル

バー人材センターに求められる期待や要望に込えられる事業運営を推進します。会員の健康、安全確保、無事故を最重要課題として、明るく元気に楽しく就業できる環境作りや問題点、課題についての意見交換の機会拡大に取り組みます。新規会員募集と平行して、現行業務の維持拡大、新規就業機会の拡大施策を進めていくことが重要であり、機関誌やHPを活用して幅広く情報交換を行ってまいります。

### 「地区統括部会」

令和3年度もコロナ禍の影響を受けると思いますが、年間計画および中期計画を元に、6地区における会員のネットワークづくりと各地区のイベントを通じての親睦(特に6地区の横軸強化により、各地区のイベントにその地区以外の会員が参加できる施策づくり)や、地域に密着したボランティア活動に力を注いで参ります。また、今年度も意識調査(アンケート)実施による、会員の皆様からの貴重なご意見、提案等を大いに活かしていく所存でございます。

### 「就業開拓委員会」

コロナ禍で外出が制限される中、委員、事務局が一体となって新規就業先開拓に精力を注いでまいりました。その結果、数企業から採用の内諾を獲得いたしました。しかし、せっかく新規開拓した就業先に応募する会員がなく、就業を断るような事態が生じました。このような事態はセンターの信用にかかわる問題です。コロナ禍の影響が大きいと考えますが、この原因を分析・考察して会員を遅滞なく送り出せるよう、また会員の皆さんが安心して働けるよう方策を

検討しています。

「安全委員会」

令和3年度は「安全パトロールの実施、安全就業推進大会への安全委員会の参加、及び事故発生時における事故検証」等を実施し、更なる事故防止に努めて参ります。事業部会、ランク審査委員会と連携し各種講習会に参加し、安全に対する意識を深めて参ります。また、猛暑日が続く中での熱中症予防、蜂刺され等の予防、事故発生時には事故概要を、「事務局だより」を通して通知して参ります。

「女性活躍委員会」

令和3年度も女性会員皆様のお力、ご協力のもと、次の事業を推進してまいります。

一、女性会員拡大のため、荃崎地区・谷田部地区において女性限定入会説明会を開催します。

また、全地区、10月と2月を新会員獲得強化月間とします。

二、ボランティア活動として「布草履、給食袋、エコバッグ等」手作り小物品を作製します。

三、女性向けイベントを9月・11月に開催します。9月については、9月28日ホテルグランド東雲を予約、小倉洋子講師を迎えて講演を計画しています。

四、女性活躍の更なる発展を目指して3月に「先進地視察研修」を予定しました。

五、円滑な推進のために委員会を年6回奇数月に開催します。

〈対談特集センターのこれから〉

どう育てる就業

新型コロナウイルス感染症禍の中、先行きは未だ楽観を許さず、当センターの運営や会員の活動にも大きな影を落としています。この局面を乗り越えシルバーらしい人生を送るには、地域高齢者としてセンターで就業機会の確保と社会活動に関わり続けることが重要な課題と考えます。社会情勢、労働状況などの変化を考慮しつつ、予てからの重要テーマの一つである「就業」について、現状の分析と、どのように対応すべきかを、センター運営のトップである、尾台理事長、成島副理事長、松浦事務局長にお集まりいただきました。前の34号に続く課題です。

(広報 大塚・山内)

(1) センターの就業の現状とこれから

(尾) 就業について。昨年4月からの同一労働同一賃金や、今年四月から企業が70歳までの人を雇用する努力義務を課せられ、公務員の65歳定年の法制化、また請負事業と思われる仕事が派遣事業に移行が進む中で、シルバーにとって、今までは違った状況が出てきている。こういう背景で、会員の高齢化が進む一方、同一労働同一賃金とは言っても労働がきつくなれば、就業を敬遠してしまう会員が多くならないだろうか。派遣事業が雇用側にとってコストアップの問題が生じ、シルバーの派遣事業が不利になってくるのではないか。高齢化というところとが雇用側の受け入れ態勢に影響を与えるのではないだろうか。会員の高齢化が進み、シルバー

にとって、いかに就業先を確保できるかが、大きな命題となってくる。

(2) 派遣事業と請負事業

(尾) 有力な就業分野である請負事業について、剪定作業の就業者の高年齢化が進み、木に登ったり梯子に登ったりできるのか、後継者不足の悩みがあるし、剪定技術は簡単には習得できない。請負事業では、後継者育成と、技術の継承が最大の課題となる。これらの問題を踏まえて、効率の高い低いも考えないと、先行きが苦しくなる。派遣事業について。一つの現象として、派遣になると請負での五年間(就業)の制限がなくなり、就業者も就業先も固定化する恐れが出てくるために、結果的に働く先が細くなり、シルバーにとって不利な状況になってくる。

(3) 新規事業展開をどうするか

八人のメンバーで企業開拓を行っているが、新しい事業の展開では危機感をもつてやらないと、この先は不透明で今までは違う流れがある。

◆やまびこ◆

不羈奔放に襲ってくる大地震や大津波は、大災害をもたらす。今年3月、政府が発表した今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率を示した「全国地震動予測地図」では、茨城県水戸市は81%と極めて高い。今年宮城県沖で、三月M6・9、五月M6・8という気になる海底地震も起きている。ギリギリで津波にならなかつたらしい。日頃から防災と避難の心構えと備えをやっておこう!

表1 就業実績比較

(額：円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
請負事業			
就業実人員	525	455	295
受注件数	4,609	4,390	3,755
実績額	284,001,515	264,378,086	163,084,340
派遣事業			
就業実人員	136	147	249
実績額	68,588,053	83,292,645	135,135,949
合計			
就業実人員	661	602	544
実績額	352,589,568	347,670,731	298,220,289

表2 アンケート：女性活躍委員会十名からの回答です。(回答があったもののみ記載)

＜コロナ禍でどのような影響があったのか？＞

(1) 影響があった場合、どのようなことが起きたのか？

- \* 会社の仕事が休みになった。
- \* 仕事が休みになった（建物が休館になったため。）
- \* 休業手当がありませんでした。

(2) 影響があった人には、どのようなことが起きたのか？

- \* 運動不足により、腰痛がおきた。
- \* 好きな趣味ができなくなってしまいました。体が動きにくい。イベントが無くなり、寂しい。
- \* 家にこもるようになった。いろいろな活動が中止になった。家族に会えなくなった。
- \* 家族と会えない（県外にいるため）。

(3) コロナとその前で違ったことはある？

- \* あまり良いニュースがないため、ストレスがたまる。
- \* 活気がなくなってしまいました。
- \* 様々な活動ができなくなってしまいました。
- \* 常にマスクをするようになった。散歩、買い物以外、外出できなくなった。
- \* 買い物にあまり行かなくなった。
- \* 仕事関係でお世話をしていた子どもが少なくなった。
- \* マスクの生活が続いています。手洗いも習慣になりました。
- \* 運動（クラブ在籍）、会食、旅行、帰省など不可能になりました。
- \* 我々の仕事は、消毒、マスクが必須です。会社自体、一回目の緊急事態宣言の時は自粛を徹底しました。現在はお客さまが東京からも来るようになっていました。

(4) その他の意見：

- \* 腰、肩などを動かす運動を、数人でしたいです。
- \* 休業手当をお願いします。
- \* 以前のように、旅行に行きたいです。
- \* コロナのために、活動では少なからず影響が起きているかもしれません（小物作り活動の件）
- \* 休業保障があればいいのですが。

るので、先行きが読めない。現実では、公共の仕事が減少したことが大きい。法律の規制も絡み、布団洗いや市の刊行物配布の仕事がなくなった。公園の施設管理の仕事も減っている。請負事業でも、厳しい状況になっている。望ましい結果が出る事業になるように考えていないと、これからたいへんな状況になるのではないかとという危機感がある。流れが今までとは違ってきている。年齢的に仕事に対応できるのか、それに仕事そのものがあるのか、競争にさらさ

れていく中で、それ相応の覚悟を持って就業しないと、企業に受け入れてもらえない事になる。センターの置かれている状況を見ながら、五カ年計画をどう立てるかというところで、骨子となる中長期計画が重要になってくる。

**(4) 就業関係で気になること：**

(尾) 会員の状況を念頭に置きながら探すが、せっかく発注していただいた仕事に会員が就業しないケースがある。例えば、園児の送迎バスの添乗員や介護施設のお弁当の盛り付けなど、

応募者がいない一体どういことなのか。運転免許証がなくて通勤手段がないのか。仕事により3Kで敬遠されているのか。今後の課題の一つとして、剪定や障子貼り事業には、後継者発掘と育成が、差し迫った喫緊の課題です。

**(5) 最近のセンターの実績：**

(松) 全体的に見て、昨年はそれまでより一割以上、落ちている。(別紙参照)

(尾) コロナのせいもあるが、従来からの仕事で、規制などの絡みもあって公共の仕事が減ったりなくなったりした打撃が大きい。

**(6) 女性会員の思い：**

(成) コロナ禍の中で、女性会員が思ったこと、行動したことを別紙にまとめておいた。(別紙のアンケート参照)。総じて、女性の行動は慎重だが、みんなが集まって楽しく過ごすことを望んでいる人たちも多いだろう。シルバーの仕事で得られるささやかな金額でも、その人にとって大切なものかもしれない。こういうことをセンターが汲み取って、いかに女性会員を取り込むかが、これからの発展につながると思う。

**「なでしこ桜」宍塚の里山散策**

5月27日は茨城県地球温暖化防止推進員でNPO法人「宍塚の自然と歴史の会」の田上公恵さんの案内で宍塚周辺を散策しました。当日は小雨降る悪天候でしたが、8人の参加者の要望で決行しました。最初に里山の中の田んぼに行き、自然農法を行っている逢坂福信さんから

＜女性会員たちの活躍＞

その稲作法を聞きました。これはイネと雑草の共存で生物多様性を高めると共にイネの収量増大を図るもので、参加者から水や雑草の管理等の活発な質問が出ました。里山を歩きながら聞いた植物や生き物の種類が多いことに驚きました。また、近辺に多くの古墳が点在すること



人では定期的な観察会と里山の保全活動を行っているそうです。宍塚大池ではブラックバス等の外来種が従来種を駆逐し生態系が一変しているそうです。雨足が強くなりこの時点で散会しました。短時間でしたが宍塚周辺の悠久の自然と歴史に触れて心身が洗われたような気がしました。  
記…桜地区長 加地浩成

### 〈リフレッシュ講習会を開催〉

令和3年2月24日と3月3日、2回に分けて、入会6年、入会3年の100名の内、37名(内女性7名)の参加を得て、リフレッシュ講習会が開催されました。入会して数年を経てシルバーの仕事にも慣れ、ともすると忘れがちなセンター存立の目的……高齢者が元気で就業することにより、いきがいの充実を図るとともに、地域社会づくりに寄与すること……をもう一度確認しようとの趣旨で行われています。参加された皆さんは、元気はつらつ。講習会主催の担当者青木会員は、もつともつと多くの方が

参加できるように頑張りたいと話していました。皆が安心して働ける陰には、支えてくれる人がいる、シルバー創立の理念の一つ、共助がここに息づいているのを感じます。(研修会・講習会分科会より)



### 〈企業探訪〉

#### 日本最大のソーラーシェアリングを展開する

水杜の郷

ワーすごい、見渡す限りソーラー発電パネル！  
ここは、つくば市北部水守の地に展開する約54ha(54万㎡)、東京ドームの約12倍、日本最大規模のソーラーシェアリング事業を行っている水杜の郷(株)の農場です。

ソーラーシェアリングとは、ソーラー発電パネルで発電して売電するだけでなく、農地として作物を栽培する営農型複合事業です。地上より3m程のところ太陽光パネルを並べ、その下で日陰と冷涼な気候、乾燥を好む高麗人参を栽培しています。

私たちは、水杜の郷を訪ね、岡田顧問、技術者の金さん、商品



岡田顧問



延々と続くソーラーパネルとその下の農地

創りの路川さんからこれまでの経緯、高麗人参を選んだ理由や栽培管理などについて伺いました。ここ水守地域の農家は、畑に芝を栽培していましたがリーマンショック(2008年)以降、芝の需要が低迷し、高齢化と農業従事者の減少で耕作放棄地が増えています。そこに東日本大震災、福島原子力発電所事故が起き、エネルギーに対する考えが一変、太陽光・風力発電など再生可能エネルギーの活用が求められるようになりました。2012年7月再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)が開始され、さらに翌年2013年3月に農水省が指針を発表、営農を継続するなどの条件を満たせば、農地に太陽光発電施設などを可能とするなどの転用が認められました。

水杜の郷は、2013年より農家から耕作放棄地や農地を年10a10万円程度で借り上げ、太陽光発電と高麗人参を中心に営農の共存事業を進め、地球温暖化防止と地域活性化への道を開きました。農家は大歓迎で、借用地は当初



高麗人参栽培の風景(5月半ば現在)



健康と美容ドリンク「みもりの神泉」



開発担当の金さんと商品創りの路川さん

30haから54haと拡大しました。

高麗人参は、古くから不老長寿薬と知られ、滋養強壯、貧血、鎮静作用、更年期障害、精力増強などの薬効が確認され、信州などの高地の冷涼な北向き斜面で栽培され、暑熱と湿気を嫌う栽培が難しい作物です。収穫までには4〜6年、毎年植え替えが必要と同時に、豊かな土壌が必要不可欠で、土壌や水の管理、ネズミなど獣・虫害防除など気を緩めることができません。栽培については、農家、大学と連携し、中国吉林省からコンサルタントの金忠烈さんを招聘し、栽培の研究・商品の開発に力を注いできました。そして2019年にやっと収穫が得られるようになり、昨秋約10tの西洋人参収穫に成功、それ以来、サステイナブル性（「持続可能な」という意。）を重視する大手企業の関心を集め、食品、飲料、化粧品や自然食専門商社などから引き合いを得ています。また、自ら商品を開発し、高麗人参ドリンク「みもりの神泉」を発売するに至っています。

事業開始時の従業員は4名でしたが、繁忙期にはシルバーの応援も含め、一日40人以上が雇用され、このうち常勤者24名は、すべて水守の土地所有者だといえます。今後も持続可能な再生エネルギーの活用と地域貢献、発展を期待いたします。

## 〈歴史に学ぶ〉

### ケマル・アタチュルク

前号は難解な大國中国でした。今号は、祖国ト

ルコを滅亡の危機から救い、近代国家に建て直す大事業を、ひとりで成し遂げたと言っても過言ではないトルコ中興の祖「ムスタファ・ケマル・アタチュルク」（1881〜1938）の話です。

みなさんは学校の世界史で、ケマルのことを習ったと思います。ケマルは鉄の意志、判断力、統率力を持って、英仏露など列強の不当な干渉を退けつつ、当時複雑な多民族国家であったオスマン＝トルコ帝国のイスラム体制では不可能な「政教分離」を断行して、崩壊寸前の祖国を、近代国民国家に生まれ変わらせたのです。とにかく「イスラム聖法」というものが、国法より優先して、国家と人を支配していたのです。

オスマン＝トルコ帝国とは、中央アジア（アルタイ山脈あたりと言われる）を祖先の地とするトルコ系遊牧民族の一つが、西アジアに移動してそこで勃興したイスラム大國です。1299年帝国が成立、1453年にはビザンツ帝国を滅ぼし、十六世紀には帝国の最大版図が、西アジア、ヨーロッパ（バルカン半島が主）、アフリカの三大陸に及びます。これ以降、帝国は徐々に衰退の道を歩み始めるのです。

ムスタファ・ケマル・アタチュルク（ムスタファ、ケマルはともに少年の時につけられた名前、アタチュルクはトルコの父という尊称）は、人々からケマル・パシャ（パシャは將軍）とも慕われ、のちの新生トルコ共和国の初代大統領になります。幼少期から軍の学校に進み、優秀な学業成績を収め、陸軍大学に進みます。数学の先生がケマルの優れた才能を見抜いたので、この辺りは、ナポレオンの話と似ている

ところがあります。陸軍大学卒業後、勇敢で統率力に優れた軍人として、ケマルは数々の勲功を立てますが、急進的な改革の考えが敬遠され僻地に追いやられるなど、彼の行動は度々挫折の目に遭ってしまふのです。

1914年、第一次世界大戦勃発では、トルコ軍部が独走して枢軸国側に立って参戦しましたが、結局、トルコは敗戦国になってしまいました。大戦中、連合軍によるダーダネルス海峡侵攻作戦では、ケマル将校は自ら最前線に立って兵卒を励まし、奮起した兵士たちが、優勢な連合軍を撃退したことは、戦史で高く評価された戦いです。そもそも連合国の腹は、トルコを潰そうというもので、大戦中に列強により画策された有名な「サイクス＝ピコ条約」（トルコ領分配密約）でも明らかです。

崩壊寸前の祖国の立て直しと近代化実現のためにケマルは立ち上がり、イスラム体制の改革と革命を進めました。22年スルタン制廃止（オスマン＝トルコ帝国滅亡）、23年トルコ共和国成立宣言とケマル初代大統領就任、24年カリフ（イスラム教最高指導者）制を廃止し、オスマン王家のすべてを国外追放し、宗教裁判所の廃止、学校に於ける宗教教育の禁止、モスク所有の土地の国有化などが行われました。

24年、政教分離を基本にした新トルコ共和国憲法制定では、主権在民と最高国法が憲法であることを明確にして、一切の宗教法を無効としています。新生トルコ共和国が行った徹底した改革とは…〈国民服装革命（ヴェールで女性の顔を隠すことを禁止）〉〈教育革新〉〈婦人参政権〉

〈文字革命（ローマ字でトルコ語を表記。アラビア文字による出版を禁止）〉〈言語改革運動と伝統的トルコ語の復活〉〈姓の普及〉〈メートル法や太陽暦の採用〉。

国民の教育改革では、初等教育（小学校）を男女ともに義務化し、教育の普及と識字率の向上を図り、さらに女子への高等教育機関が多数作られ、女性エリート官僚への道が開かれました。日本よりはるかに早く進んだ改革です。

西欧型近代国家を目指すトルコ共和国の方向が、「世俗主義」「脱イスラム化の徹底」「国家主義」「国家資本主義的経済や産業の育成」「民族主義」→トルコ文化復興、とさらに明確になりました。これら改革の背景と意義を考えれば、よくぞここまでと思うばかりです。親日家と言われるケマルが、明治維新も参考にしたことは確かでしょう。ケマルは外交家としても手腕をふるい、列強などと渡り合って国益を守る一方、帝国が露土戦争遂行のために借りた借金を、ケマルの決意として、トルコは苦しい台所事情でしたが、彼の死後も長い時間をかけて完済したそうです。

現在のトルコ共和国の国旗は新月旗と言われ、赤は勇氣・力強さを、三日月と星は民族の進歩・独立を表わします。これらは、十五世紀にオスマン＝トルコ帝国が国章に定めたことに由来し、以後、この三日月と星はイスラム世界にも拡がりました。なお、十字は中東で敬遠されています。



(資料：Frameillust)

## 【新年度に臨む】



松浦事務局長

### 事務局長 松浦裕之

引き続き事務局長として励みます。

令和3年度は30周年記念事業や中期事業計画など前年度に比べて業務が増えています。事務局職員と一緒に順調に業務を遂行して、会員の皆様をサポートしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

私とともに行動する我が事務局スタッフを紹介します。

- (正 職 員) 澤田裕美 中根裕子 小菅真吾  
長谷川伸之  
(嘱託職員) 菊地慶子 照山拓海  
(非常勤職員) 吉田建二 阿部真理子  
瀬川 治 山崎清治 寺田佳樹

## 〈お知らせ〉

ご存じですか？就業のための支援！

無料の「技能講習および就業体験」のご案内

人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足が問題となる中、高齢者の就業を推進するために、センターに入会し、更に入会後には自信を持って就業できるような必要な技能講習及び就業体験を実施するものです。受講に係る費用は全て無料。会場までの交通に係る費用、飲食代等は自己負担となります。令和3年度は次の講習があります。

詳細は茨城県シルバー人材センター連合会のHPをご参照、またtel.029-244-4622にお問い合わせください。なお、就業体験は省略しました。

講習名	内 容	日数	定員
ドローン操作講習	ドローン運用と操作	2日	10人
介護スタッフ講習	介護補助の基本と技能	3	10
障子・襖貼り講習	障子・襖貼りの技能	2	10
施設管理スタッフ講習	施設管理業務の基本とパソコン実務	3	10
清掃スタッフ講習	施設内清掃の基礎を実習中心に	2	10
刈払機作業スタッフ講習	刈払機取扱の基本と技能	2	10
植木剪定スタッフ講習	植木剪定の基本と技能	2	10

## 【入会説明会】

月 日	時 間	場 所
8月5日(木)	13時30分〜	大穂庁舎3階 シルバー会議室

※8月6日以降の説明会については、これからの事務局日より、またはセンターのHPをご参照ください。

### 表紙の説明

令和3年4月、自宅の庭での光景。まゆ状の中に1cmくらいの小さなクモ(左端)が潜んでおり、細く伸びた糸の先には虫(右端)がクモの糸に捕まっていた。